

- 問1 カナダなどの北アメリカ北部に位置する高緯度地域の気候について、ある地点の統計では年平均気温が9.9度、年降水量が927.5mmとなっています。この地域の気温の変化の特徴を説明したものととして、最も適切なものはどれですか。 (2016年 千葉県公立入試 類似)

1. 冬の気温が氷点下（マイナス）まで下がるほど寒さが厳しく、夏は20度程度まで気温が上昇する。

2. 冬でも比較的温暖で気温が下がらず、夏に雨が極端に少なくなる地中海沿岸のような変化を見せる。

3. 夏は気温が非常に高くなるが、乾燥しているため年間を通じて降水量がほとんどない。

4. 一年を通じて気温の変化がほとんどなく、毎月の平均気温が常に25度を超える。
- 問2 日本の東京、アメリカ合衆国の東海岸、オーストラリアの東海岸といった地域に見られる気候について、夏に高温多湿となり、四季の変化が明瞭である主な要因として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 山口県公立入試 類似)

1. 一年を通して偏西風と暖流の影響を安定して受けるため

2. 赤道低圧帯の影響を常に受け、強い日差しが続くため

3. 夏に亜熱帯高圧帯（中緯度高圧帯）の影響で乾燥するため

4. 季節風（モンスーン）の影響を強く受けるため
- 問3 赤道近くに位置するインドネシアのジャカルタでは、年平均気温が約28.7度と高く、月別の気温変化が一年を通してほとんど見られません。また、年間の降水量が約1,800mmに達し、最も雨が少ない月でも50mm以上の降水があるこの地域の気候帯として正しいものはどれですか。 (2020年 奈良県公立入試 類似)

1. 温帯

2. 冷帯

3. 乾燥帯

4. 熱帯
- 問4 イギリスのロンドン付近における気候の特色を説明した資料において、年平均気温が約12.9℃、年間の降水量が約534.3mmであり、月ごとの降水量が年間を通じて40～50mm程度でほぼ一定であるような気候区分を何と言いますか。 (2015年 千葉県公立入試 類似)

1. 熱帯雨林気候

2. 西岸海洋性気候

3. 地中海性気候

4. 温暖湿潤気候
- 問5 南アメリカ大陸において、赤道付近の低地に位置する地点と、そこから南へ大きく離れた高緯度地域にある地点の気候を比較したとき、一般的に高緯度地域の地点の方が平均気温が低くなります。このような緯度による気温の差が生じる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 大分県公立入試 類似)

1. 高緯度地域では偏西風の影響を強く受けるようになり、赤道付近よりも雲の発達が妨げられて日照時間が短くなるため。

2. 赤道から離れるほど海面からの標高が急激に高くなり、周囲の空気が希薄になって熱を保持できなくなるため。

3. 赤道付近に比べて高緯度地域では昼と夜の長さの差が小さくなり、太陽から熱を受ける合計時間が年間を通じて減少するため。

4. 高緯度になるほど太陽光が地表を照らす角度が小さくなり、単位面積あたりに受ける太陽エネルギーの量が少なくなるため。
- 問6 アフリカ大陸などの乾燥した地域において、環境問題の一つである砂漠化が急速に進行している主な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 三重県公立入試 類似)

1. 先進国からの工業製品の輸入が増え、廃棄物が適切に処理されず土壌が汚染されているため

2. 工場から排出される硫酸化物が雨に溶け込み、森林を枯らしているため

3. 人口の急増により、自給用の食料を確保するための過放牧や耕作が繰り返されているため

4. 二酸化炭素の排出量が増加し、海面が上昇することで農地が浸水しているため
- 問7 中央アジアなどの丈の短い草原が広がるステップ気候の地域において、伝統的に「ゲル」と呼ばれる移動式住居が使われてきた理由として、自然環境と生活の関係から説明したものととして最も適切なものはどれですか。 (2018年 熊本県公立入試 類似)

1. 年間を通じて気温の変化が激しいため、季節ごとに最適な気温の地域へ都市ごと移動するため

2. 夏に発生する激しい集中豪雨による洪水から逃れるため、標高の高い場所へ頻繁に移動するため

3. 家畜のえさとなる草や水を求めて、季節ごとに場所を移動しながら生活するため

4. 農作物の収穫が終わるたびに、新しい耕作地を求めて遠く離れた地域へ移住するため
- 問8 世界の住居はその土地の自然環境に合わせて工夫されています。高温多湿な気候の地域と、地下に永久凍土が広がる地域の両方で見られる「高床住居」の説明として、適切なものはどれですか。 (2016年 鳥取県公立入試 類似)

1. 高温多湿な地域では高潮の被害を避けるために、永久凍土地帯では地面からの冷気を遮断するために採用されている。

2. 高温多湿な地域では通風を確保するために、永久凍土地帯では建物の熱による地盤融解を防ぐために採用されている。

3. 高温多湿な地域では害獣の侵入を防ぐために、永久凍土地帯では積雪で出入り口がふさがるのを防ぐために採用されている。

4. 高温多湿な地域では日差しの照り返しを防ぐために、永久凍土地帯では強風による建物の倒壊を防ぐために採用されている。
- 問9 日本からアルゼンチンのブエノスアイレスへ一月に旅行に行く際、現地の気候を考慮した準備として最も適切な説明を選びなさい。 (2023年 石川県公立入試 類似)

1. 赤道に近い熱帯の都市であるため、季節の変化は考えず、激しい雨に備えた雨具を中心に準備する。

2. 高緯度の冷帯（亜寒帯）に位置するため、一月でも氷点下になることを想定して本格的な冬装備を準備する。

3. 南半球では一月が最も寒くなる時期であるため、日本の冬と同様に厚手のコートなどの防寒着を準備する。

4. 南半球に位置し日本とは季節が逆転するため、現地の夏に合わせた半袖などの軽装を準備する。
- 問10 世界の大陸別の気候帯割合を示した資料において、熱帯が約7.4%、寒帯が約9.8%であるのに対し、冷帯（亜寒帯）が約43.4%と、全気候帯の中で最も高い割合を占めている大陸があります。この大陸で冷帯が広く分布している理由と、その名称の組み合わせとして適切なものを選びなさい。 (2021年 熊本県公立入試 類似)

1. ユーラシア大陸：大陸全体が北極圏に含まれており、一年中氷に覆われているため。

2. ユーラシア大陸：広大な面積を持ち、特に高緯度にあたる北部地域の範囲が非常に広いため。

3. アフリカ大陸：南半球の寒流の影響を強く受け、大陸のほとんどが寒冷な気候になるため。

4. 北アメリカ大陸：赤道直下に位置しているが、標高の高い山脈が多いため。
- 問11 異なる民族や文化的背景を持つ人々が、互いの文化的な違いを認め合い、対等な関係を築きながら同じ地域で共に生きていく社会のことを何といいですか。 (2019年 岩手県公立入試 類似)

1. 持続可能な社会

2. グローバル経済社会

3. 高度情報化社会

4. 多文化社会
- 問12 ムスリムと呼ばれる信者たちが、一日のうち決まった時間に聖地メッカの方向に向かって礼拝を行い、イスラム暦の9月には日中の飲食を断つ「断食」を行う宗教は何ですか。 (2024年 熊本県公立入試 類似)

1. ヒンドゥー教

2. イスラム教

3. 仏教

4. キリスト教